

## 初夏にかけて見られるクラゲ 「ハナガサクラゲ」を展示しています

海遊館（大阪市港区）では、館内「海月銀河」にて、この季節に見られるクラゲ「ハナガサクラゲ」を展示しています。海遊館における本種の展示は3年ぶりです。

ハナガサクラゲは春から初夏にかけて、本州中部から沖縄にかけての太平洋および日本海で見られるクラゲで、彩り鮮やかな見た目が「花笠」に似ていることが名前の由来とされています。

今回展示するハナガサクラゲは、高知県土佐清水市にある海遊館の研究所「大阪海遊館海洋生物研究所以布利センター（通称：以布利センター）」の近くの定置網で採取された個体です。



ハナガサクラゲ

海遊館は今回の展示を通し、生き物や自然環境に興味を持っていただく機会を提供したいと考えています。

### ● ハナガサクラゲ について

英名：Flower hat jelly 学名：*Olindias formosa*

春から初夏にかけて、本州中部から沖縄にかけての太平洋および日本海で見られるクラゲで、鮮やかな見た目が「花笠」に似ていること名前の由来とされています。強い毒性があります。

展示場所：館内「海月銀河」

展示期間：2022年5月26日 ～ 8月頃

展示数：10匹

※予告なく内容を変更・中止することがあります

※2022年5月28日時点の情報です

### 本件に関する広報連絡先

取材や素材提供をご希望の場合は下記までご連絡ください。

**海遊館広報チーム 06-6576-5529**